

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2024年 06月 04日

静岡県知事殿

提出者

住 所 静岡県浜松市中央区渡瀬町1000-1

氏 名 (株) 林工組

代表取締役社長 伊藤友輔

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 053 - 461 - 8853

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	本社各現場		
事業場の所在地	静岡県	湖西	市 他現場
計画期間	2024/4/1 ~ 2025/3/31		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
① 事業の種類	総合工事業		
② 事業の規模	元請完成工事高(令和5年度実績) 4,542,678千円		
③ 従業員数	正社員85人		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和 5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	排出量
①現状	建設汚泥（残土を除く）	5.140 t
	廃プラスチック類	8.435 t
	塩化ビニール製建設資材	2.200 t
	紙くず	1.170 t
	建設工場の紙くず	0.690 t
	木くず	4.955 t
	建設工場の木くず	1.485 t
	伐採材・伐根材	8.000 t
	金属くず	5.537 t
	非鉄金属くず	7.910 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	10.900 t
	石膏ボード	14.770 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	9.176 t
	コンクリート破片	600.820 t
	アスファルト・コンクリート破片	523.390 t
	安定型混合廃棄物	11.752 t
	管理型建設混合廃棄物	25.064 t
	石綿含有産業廃棄物	0.130 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	3.996 t

	<p>(これまでに実施した取組) 事前に各事業場から発生する廃棄物の種類と数量を把握し、減量への目標をもった。</p>	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	排出量
	建設汚泥（残土を除く）	5.140 t
	廃プラスチック類	8.435 t
	塩化ビニール製建設資材	2.200 t
	紙くず	1.170 t
	建設工事の紙くず	0.690 t
	木くず	4.955 t
	建設工事の木くず	1.485 t
	伐採材・伐根材	8.000 t
	金属くず	5.537 t
	非鉄金属くず	7.910 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	10.900 t
	石膏ボード	14.770 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	9.176 t
	コンクリート破片	600.820 t
	アスファルト・コンクリート破片	523.390 t
	安定型混合廃棄物	11.752 t
	管理型建設混合廃棄物	25.064 t
	石綿含有産業廃棄物	0.130 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	3.996 t
		<p>(今後実施する予定の取組) 事前に各事業場から発生する廃棄物の種類と数量を把握し、減量への目標を数値化する。</p>
産業廃棄物の分別に関する事項		
	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	

①現状	事前に各事業場から発生する廃棄物の種類を把握し、廃棄物の分別表を作成した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も事前に各事業場から発生する廃棄物の種類と数量を把握し、廃棄物の分別表を作成する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（令和 5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量
①現状		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
	(これまでに実施した取組)	
	【目標】	
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（令和 5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量
①現状		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
(これまでに実施した取組)		
	【目標】	
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量
		0.000 t
		0.000 t
	0.000 t	

②計画		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類	【前年度（令和 5 年度）実績】				
	① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
建設汚泥（残土を除く）	0.000	5.140	0.000	0.000	5.140
廃プラスチック類	5.565	8.435	0.000	0.000	8.435
塩化ビニール製建設資材	0.700	2.200	0.000	0.000	2.200
紙くず	1.170	1.170	0.000	0.000	1.170
建設工場の紙くず	0.690	0.690	0.000	0.000	0.690
木くず	0.275	4.955	0.000	0.000	4.955
建設工場の木くず	1.485	1.485	0.000	0.000	1.485
伐採材・伐根材	0.000	8.000	0.000	0.000	8.000
金属くず	1.017	5.537	0.000	0.000	5.537
非鉄金属くず	3.390	7.910	0.000	0.000	7.910
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	10.500	10.900	0.000	0.000	10.900
石膏ボード	3.450	14.770	0.000	0.000	14.770
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	3.404	9.176	0.000	0.000	9.176
コンクリート破片	4.000	600.820	0.000	0.000	600.820
アスファルト・コンクリート破片	0.000	523.390	0.000	0.000	523.390
安定型建設混合廃棄物	0.000	11.752	0.000	0.000	11.752
管理型建設混合廃棄物	2.080	25.064	0.000	0.000	25.064
石綿含有産業廃棄物	0.130	0.130	0.000	0.000	0.130

①現状

がれき類（工作物の 新築、改築又は除去に 伴って生じた不要物）	3.700	3.996	0.000	0.000	3.996
---------------------------------------	-------	-------	-------	-------	-------

(これまでに実施した取組)
受入能力・処理能力を事前に聞き取りし,再生利用業者の選定をした。

【目標】					
産業廃棄物の種類	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
	① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
建設汚泥（残土を除く）	0.000	5.140	0.000	0.000	5.140
廃プラスチック類	5.565	8.435	0.000	0.000	8.435
塩化ビニール製建設資材	0.700	2.200	0.000	0.000	2.200
紙くず	1.170	1.170	0.000	0.000	1.170
建設工場の紙くず	0.690	0.690	0.000	0.000	0.690
木くず	0.275	4.955	0.000	0.000	4.955
建設工場の木くず	1.485	1.485	0.000	0.000	1.485
伐採材・伐根材	0.000	8.000	0.000	0.000	8.000
金属くず	1.017	5.537	0.000	0.000	5.537
非鉄金属くず	3.390	7.910	0.000	0.000	7.910
②計画 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	10.500	10.900	0.000	0.000	10.900
石膏ボード	3.450	14.770	0.000	0.000	14.770
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	3.404	9.176	0.000	0.000	9.176
コンクリート破片	4.000	600.820	0.000	0.000	600.820
アスファルト・コンクリート破片	0.000	523.390	0.000	0.000	523.390
安定型建設混合廃棄物	0.000	11.752	0.000	0.000	11.752
管理型建設混合廃棄物	2.080	25.064	0.000	0.000	25.064
石綿含有産業廃棄物	0.130	0.130	0.000	0.000	0.130

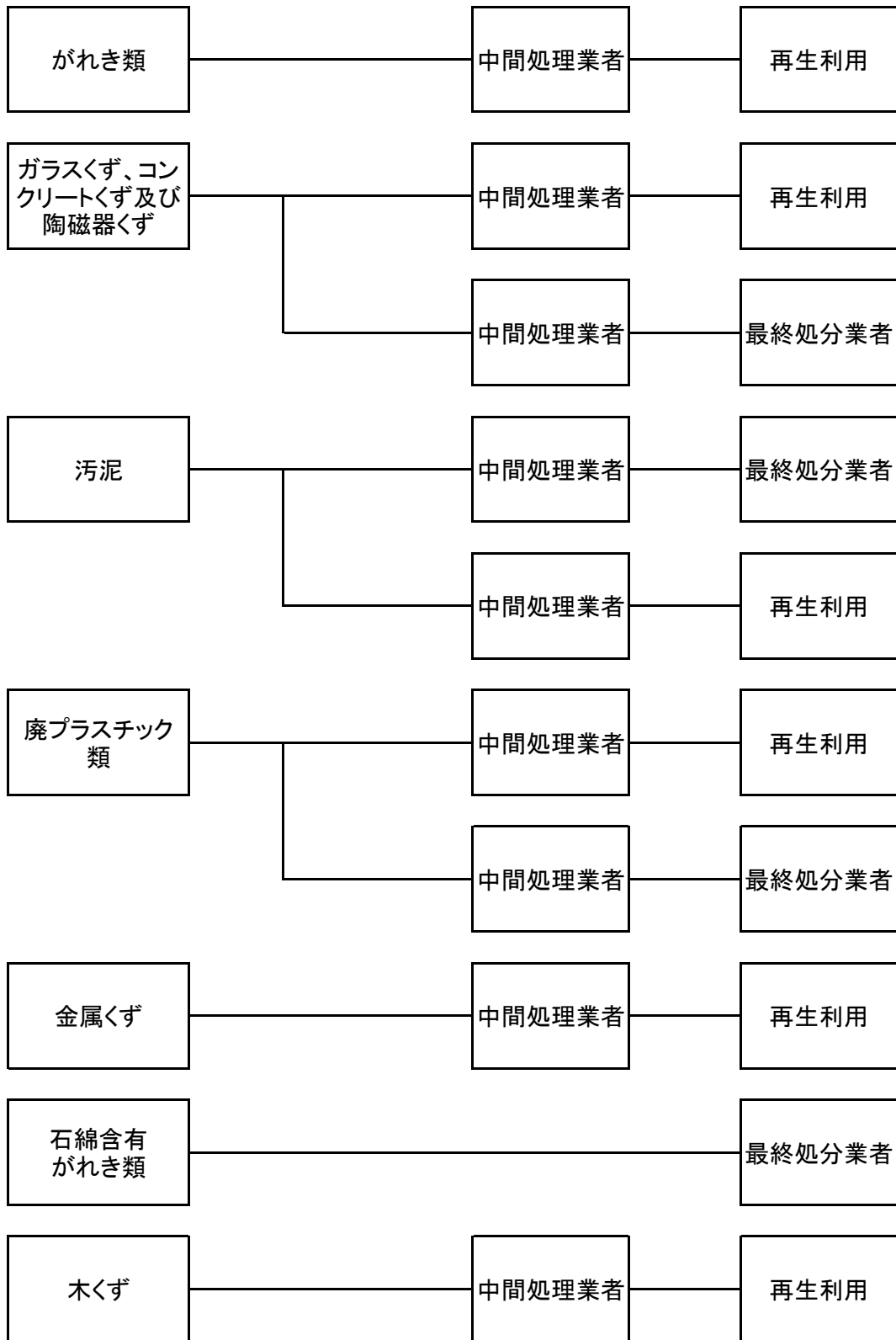
		がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	3.700	3.996	0.000	0.000	3.996
		<p>（今後実施する予定の取組） 今後も受入能力・処理能力を事前に聞き取りし、できるだけ優良認定業者を選定するようにする。</p>					
※事務処理欄							

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1



別紙2

